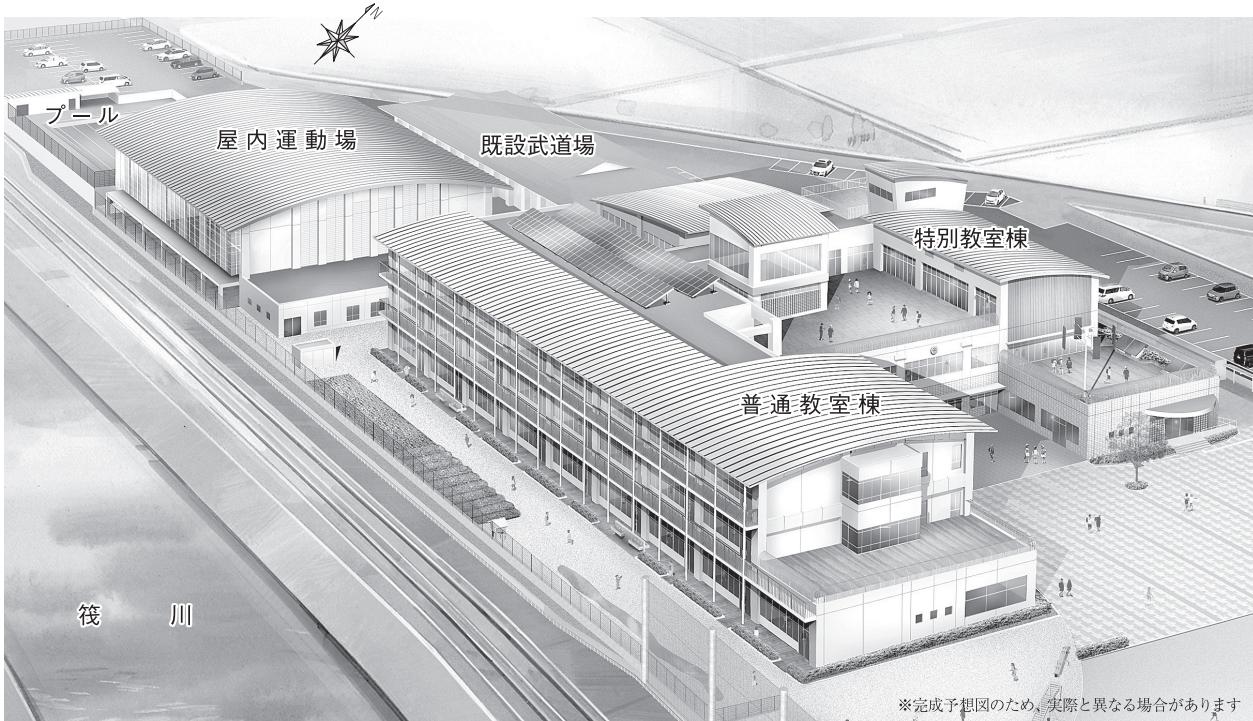


▶25年4月開校予定の
(仮称)第2桜小学校(完成予想図)



質疑・討論なく全員賛成

採決

(1) 当初予算に5戸分300万

答弁(都市計画課長)

議員6割を前提とした原資により、在職12年以上を受給対象にする。今後の不足分は自治体が負担する。

地方議員年金制度の廃止に伴い、5千904万円を補正するものです。

議員年金制度廃止に伴う負担金を予算化

住宅用の太陽光発電設備への補助金300万円や、住宅の耐震改修補助金360万円、防災マップ作成400万円など、合計1千334万円を補正するものです。

質疑(三宮議員)

耐震関係補助金は、国が30万円の上乗せをする中で、市は今後も含め、どう考えているか。

6月定例会

6月定例会を6月1日から21日までの会期で開きました。

市長から、(仮称)第2桜小学校建設に伴う契約議決など8議案が提出され、原案通り可決しました。また人権擁護委員候補者を適任であると決定し、農業委員を推薦しました。

一般質問には10人が登壇しました。

定例会の審議内容 議案質疑	… 2 / 3
一般質問(10人)	… 4 / 13 やとみフラッシュ… 14

表紙の説明

児童数約千人の桜小学校のマンモス化を解消するため、平島と車新田地区を通学区域とし、新たに建設する(仮称)第2桜小学校。議会の契約議決【細3面】を経て、起工式が7月6日、建設地で行われ、25年4月開校を目指し建設が始まりました。

議会では特別委員会等において、今後も同校についての協議を続けていきます。



主な内容